

2022 コレクション展 I

精華のコレクション

古澤万千子《風光る》1986(昭和61)年
6/16~7/11展示

2022.
4.15(金) - 7.11(月)

(5月11日(水)、6月15日(水))は展示替えのため休展

開館時間 10:00~19:00 ※金・土は20:00まで
(入場は閉館の30分前まで)

大分県立美術館 3階 コレクション展示室

OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

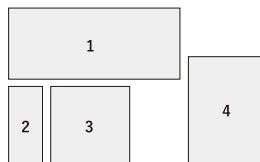
Collection Exhibition I
The quintessence
of
the collection

古澤万千子《万緑》1973(昭和48)年
4/15~5/10展示

2022 コレクション展 I

大分県立美術館は大分県出身やゆかりの作家を中心とした約5,000点にのぼる美術作品や資料を収蔵し、年間を通してその魅力を発信しています。

本展では、「コレクションの精華」と題して、令和3年度新収蔵となった染織家・古澤万千子の着物や、修復を終えて初公開となる福田平八郎の《雲》(第6回日展出品作)など、新たな収蔵品を交えながら、様々なジャンルからOPAMコレクションの名品をご紹介します。



1. 上村松園《月蝕の宵》
1916(大正5)年
4/15～6/14展示
2. 吉原真龍《舟遊美人図》
江戸時代末期(19世紀前半頃)
4/15～6/14展示 寄託品
3. 宇治山哲平《王朝(絵画No.358)》
1974(昭和49)年
4. 福田平八郎《雲》
1950(昭和25)年

Collection Exhibition I
The quintessence
of
the collection



福田平八郎《雲》 修復後、初公開!

※出光美術館助成事業部による令和2年度修復助成事業

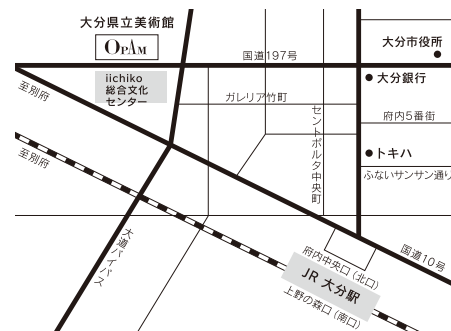
3階 コレクション展示室 観覧料 一般300(250)円／高校生・大学生200(150)円

※()内は有料入場20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※高校生は土曜日に観覧する場合は無料
※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料
※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください ※企画展半券提示で1枚につき1回無料

ギャラリー・トーク Gallery Talk

2022年 4月24日(日)、5月8日(日)、5月22日(日)、
6月12日(日)、6月26日(日)、7月10日(日) 各日14:00～15:00

※予約不要・要観覧券
※ギャラリートークの予定は変更になる可能性があります。最新情報は当館ホームページにてご確認ください。



OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

〒870-0036 大分市寿町2番1号 <https://www.opam.jp/>
[お問い合わせ] Tel 097-533-4500 Fax 097-533-4567
JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分／大分ICから車で10分

同時期開催の企画展
コシノジュンコ「原点から現点」 会期:2022年4月15日(金)～5月29日(日)
会場:1階 展示室A